

## 3年ぶり！ 田園調布フェアが開催されました



主催者 橋本会長  
によるご挨拶

昨年10月15日の土曜日に「田園調布フェア2022」が3年ぶりに開催されました。

主催者の田園調布商店街振興組合の橋本理事長によると今回のフェアの目的、内容は地域住民との触れ合いを通じての商店街の振興で、今年は東急グループの創立100周年という事もあり振興組合からの提案でコラボ企画が実現しました。感染症対策の実施、商店街の模擬店はテイクアウトのみとし、イベントの際の歓声の代わりに拍手をお願いする事としました。

東口商店街坂道への商店街店舗の模擬店、駅改札口前広場に設けられた特設ステージでの田園調布小学校を始めとする合唱や管弦楽演奏や地元のダンススタジオの生徒によるダンスなど音楽主体の様々なイベントは来場者を終日楽しませていました。また、東急電鉄の電鉄クイズコーナーの他、田園調布駅の駅員さんによるユーモラスな「のるん体操」は日常的に実施しているとのことでした。



田園調布小学校の生徒さん  
による合唱

恒例の坂道での抽選会以外にコラボ企画として東急グループ協賛のスペシャル抽選会がフェアの最後を飾り、盛況のうちに終了しました。



東急電鉄職員の皆様による  
「のるん体操」

3年ぶりの開催であり若い人達が登場する機会が多いプログラムのため、イベント出場者のご家族も含めて若い人達の盛り上がり熱気が強く印象に残りました。

橋本理事長から皆様へ今後商店街と住民の皆様が一体となって盛り上げられるお祭りにしたいです、とのメッセージをいただきました。

編集委員 三島 通利

カムニギワイ

## 神賑お祭り開催

10月30日曜日、田園調布八幡神社でお祭りが行われました。延べ1100人ももの来場者。綿飴ヨーヨーおもちゃ焼そば焼き烏ラムネ缶ビール、お囃子獅子舞手品フラダンス、そしてカラオケ大会。子どもたちの賑やかな声があふれ、こんなに子どもがこの町にいるのだと役員も驚くお祭りでした。

編集委員 落合 雅子



お菓子配りやはんてんの貸出も行いました

令和4年秋の褒章  
藍綬褒章 消防功績

現 東京都田園調布消防団  
副団長

高橋 春美氏

### 子どもたちの俳句

田園調布中学校3年生がつくった夏の俳句を紹介します。

夏祭	電柱に	売店に
友を探して	中止の知らせ	綺麗に並ぶ
一時間	夏祭	扇子かな

白駒	宍戸	加藤
亮人(しろこま りょうと)	明日奈(しと あすな)	麗(かとう うらら)

### 編集後記

2023年私の目標  
子供達が明るい未来に羽ばたけるよう、動く！  
新年号に、子供達のイラストを描かせていただきました。  
亡き父と昔昔と一緒に描いた思い出が、私をイラスト好きにさせています。  
私も生まれたばかりの孫たちのお絵描きがこれから楽しみです。  
編集委員一同本年もよろしくお祈りいたしますm( )m

編集委員 落合 雅子



第129号

令和5年1月  
Jan., 2023  
季刊 Quarterly

# でんえん

My town Den-en-chofu

わがまち

発行 地域力推進  
田園調布地区委員会  
編集 でんえんわがまち編集委員会  
事務局 田園調布特別出張所  
大田区田園調布1-30-1  
TEL 03-3721-4261  
http://www.city.ota.tokyo.jp/

## お待たせ！ 致しました

## 「田園調布中央病院」 新築工事 本年着工へ



医療法人社団七仁会 田園調布中央病院 完成予想図(外観などは 今後 変更の可能性があります)

「いったい工事はいつ始まるの？」とやきもきした方も多いかもかもしれません。やっと動き始めました。今後の工事計画について病院の事務長にお聞きしました。

豪華客船を彷彿する外観は、鉄筋コンクリート造5階建。病床数100床。4階の20ある個室からは多摩川や富士山、武蔵小杉のタワーマンションも望めそうです。

リハビリテーション科を新設予定とし、診療科は、内科、外科、整形外科、眼科、麻酔科です。

急性期から回復期、外来、訪問リハビリまでのトータルケアを治療方針とし、2024年秋竣工を目指してのスタートです。

最新の病院設備を導入し、最良の医療スタッフの下で田園調布の地域医療を支え、さらに日本の医療の発展に貢献することでしょう。

現病院での診療も継続する方針ですから、2棟体制で益々期待できます。

編集委員 出口 清孝



中央に見えるのは丸子橋交番  
(写真は2022年10月現在)



バス亭から0分でとても便利に  
(多摩川駅から徒歩3分)

## 第15回 田園調布グリーンフェスタが開催されました。

10月16日(日)、“心のマスクを外して運動会”というテーマにあるように、今回のグリーンフェスタは、広場や草っぱらを使って、秋のさわやかな空気を体いっぱい浴びながら大々的におこなわれました。実に4年ぶりの事でしたが、天候にも恵まれ、「待ってました」と言わんばかりの人の波にあふれていました。今回は町会対抗と銘打って、グラウンドゴルフに玉入れ、ポッチャ、ポニーちゃんの乗馬体験に、バザーにプラスバンド演奏と、館内でさらに読み聞かせやボートマシン競争など、まさにやっここままでたどり着いた感のある、参加者も一緒に楽しめたフェスとなりました。

中でも、圧倒的な人だかりとなったのは、武隈部屋(元大関豪栄道)の力士と子供たちとの綱引きで、せせらぎ館前の芝生広場に我も我もと人、人、人。写真撮影のあとに大勢の子供たちの歓声が響き渡っていました。

また来年以降も行われるであろう、このフェス、久しぶりにキッチンカーも出て、次につながる定着しつつある催しとなりました。

編集委員 稲垣 芳隆



ポニーちゃんの乗馬体験

ボートマシン



玉入れ



プラスバンド演奏



武隈部屋力士との綱引き

## 青少対まつりが開催されました

11月3日(木)、汗ばむぐらいの晴天の中、青少対まつりが開催されました。せせらぎ公園ではウォークラリー、せせらぎ館内では手作り工作やポッチャ体験が行われ、朝から多くの方が参加して盛り上がりしました。楽しそうに参加する子どもたちの様子に、これからまた盛んに行事が出来るようになればいいなと期待がふくらみました。

編集委員 原 直子



ポッチャの様子



手作り工作の様子



ウォークラリーの様子

## 運動の秋! 田園調布地区小学校の運動会が開催されました。

### 調布大塚小学校

10月15日(土)、雨雲も吹き飛ばす元気いっぱいの運動会が開催されました。昨年度同様、1学年ごと順番に校庭に出て披露する分散開催となりました。

子どもたちで決めたスローガン『仲間を信じて 心を一つに 笑顔絶やさず 駆け抜ける』を胸に、1~3年生は音楽に合わせてポンポン、フラフープ、短縄でリズムカルな演技、4、5年生はエイサー、ソーラン節のダイナミックな演技、そして6年生は仲間の号令できびきびと行動する集団行動と、少人数のグループごとに考案した技を盛り込んだ長縄を披露して観客を魅了しました。

全学年、心を一つに笑顔で頑張る子どもたちが誇らしかったです。

編集委員 調布大塚小学校PTA



### 田園調布小学校

10月初旬の寒さと雨の合間の8日(土)に、日常の体育学習の成果を発表する「体育発表会」が開催されました。

コロナ禍になってからは感染拡大防止のため以前のような運動会ではなく、1学年ごと入れ替えて短距離走とダンスなど表現の2種目となっています。観賞できる人数制限もありましたが、2学期から一生懸命練習に取り組んだ子どもたちの成長を間近で見ることのできる貴重な機会となりました。

編集委員 田園調布小学校PTA



## 民生委員・児童委員の改選が行われました

田園調布地区民生委員児童委員の担当地区  
一地区割りりと担当委員氏名一  
令和4年12月時点

### 主任児童委員

助安 葉子 角田 圭美

(担当地区) 田園調布地区全域

編集委員 立川 由美

